

七飯町体育館整備基本計画

令和7年3月

七飯町

目次

I 背景と目的	1
1. 背景と目的	1
2. 七飯町スポーツセンターの概要.....	1
II 七飯町スポーツセンターの利用状況について	3
1. 調査の概要	3
2. 調査結果 一般利用者	3
3. 調査結果 団体利用者	10
4. 結果概要	15
III 町内各中学校・七飯高等学校生徒からの意見	16
1. 「意見を聴く場」の開催.....	16
2. 意見	17
3. 結果概要	19
IV 施設計画.....	20
1. 基本コンセプト	20
2. 管理運営方針.....	20
3. 想定規模	22
4. 整備面積	23
5. 平面計画	24
6. 断面計画	25
7. 概略設備計画.....	25
V 事業計画.....	27
1. 概算事業費	27
2. 施設整備予定年度	28
付録資料	29
1. アンケート調査票 一般利用者用.....	29
2. アンケート調査票 団体利用者用.....	32
3. アンケート調査票 5月13日（月）～30日（木）中高生用.....	35
4. 七飯町社会教育施設（体育館、図書館）整備検討委員会設置規程.....	36
5. 整備検討委員名簿	37
6. 整備検討委員会検討経過.....	38

I 背景と目的

1. 背景と目的

現在、七飯町に設置されている七飯町スポーツセンターは昭和 56 年以前の旧耐震基準に基づき建設されたため、耐震性に不安があり、新体育館の早期整備が求められています。

整備に関し必要な事項を調査検討するため、令和 5 年 4 月に七飯町社会教育施設（体育館、図書館）整備検討委員会を設置し、議論を重ねてきました。その内容を取りまとめ、「七飯町社会教育施設整備基本構想」（以下、「基本構想」という。）を策定しました。本計画では、基本構想の内容を踏まえ、今後の設計に向けて新施設の具体的な機能・規模等をより明確にすることを目的として策定します。

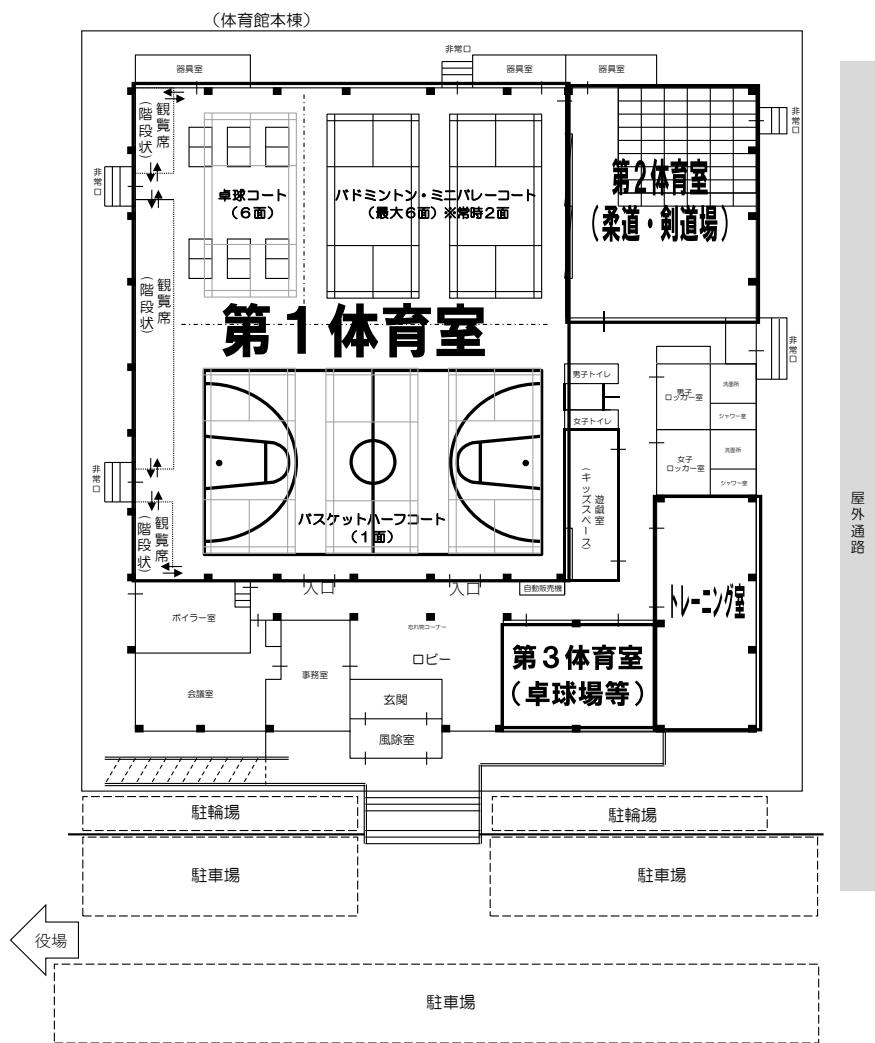
なお、本計画では施設規模や概算工事費を記載していますが、今後、基本設計・実施設計の策定過程において、導入する設備や動線等の検討を行うため、変更する可能性があります。

2. 七飯町スポーツセンターの概要

- ・所在地 七飯町本町 5 丁目 6 番 1 号
- ・構造 鉄筋コンクリート造 平屋建
- ・延床面積 2,179 m²
- ・竣工時期 昭和 48 年



建物位置図



	名称	施設内容	現施設面積
体育施設	第1体育室	バスケットボール (2面) バレーボール (2面) バドミントン (6面)	1,181 m ²
	第2体育室	柔道 1面、剣道 1面	248 m ²
	第3体育室		82 m ²
付属器具室	器具室	3室	106 m ²
付属施設	トレーニング室		103 m ²
	その他付帯施設	更衣室等	72 m ²
管理施設	事務室等	事務室、玄関、会議室等	89 m ²
その他	ボイラー室等	ボイラー室、トイレ等	298 m ²
延べ床面積合計			2,179 m ²

七飯町スポーツセンターの主な室面積

II 七飯町スポーツセンターの利用状況について

1. 調査の概要

1-1 調査の目的

利用者の意見を把握し基本計画策定の参考とするため、アンケート調査を実施しました。

1-2 調査項目

一般用：回答者のプロフィール、利用頻度や目的、新体育館に望む機能等について

団体用：団体名や構成員数、利用頻度・曜日・時間・目的、新体育館に望む機能等について

1-3 調査方法

(1) 調査方法 七飯町スポーツセンターにアンケート票と回収箱を設置

(2) 調査対象者 来館者（任意回答）

(3) 調査期間 令和4年9月1日（木）～令和4年10月31日（月）

1-4 回収結果

総回収数 一般利用者 104 通、団体利用者 43 通

1-5 調査結果の表し方

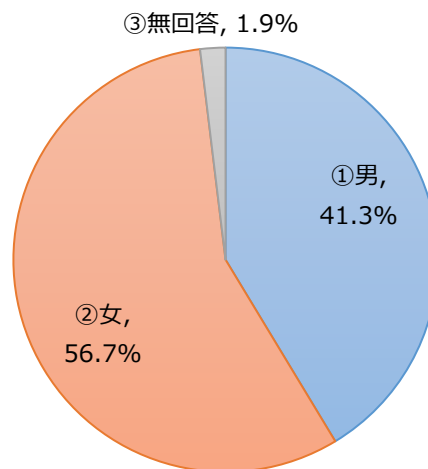
調査結果の数値は回答率で示しています。回答率は各設問の無回答を含む回答者総数に対する百分率（％）で表しています。百分率は小数点第2位を四捨五入し小数点第1位まで表示しているため、回答率の合計が100%にならない場合があります。複数の回答を求める設問では回答率の合計が100%を超える場合があります。また、設問で単一回答としているものに対し複数回答されている場合は無効としました。

2. 調査結果 一般利用者

2-1 回答者のプロフィール

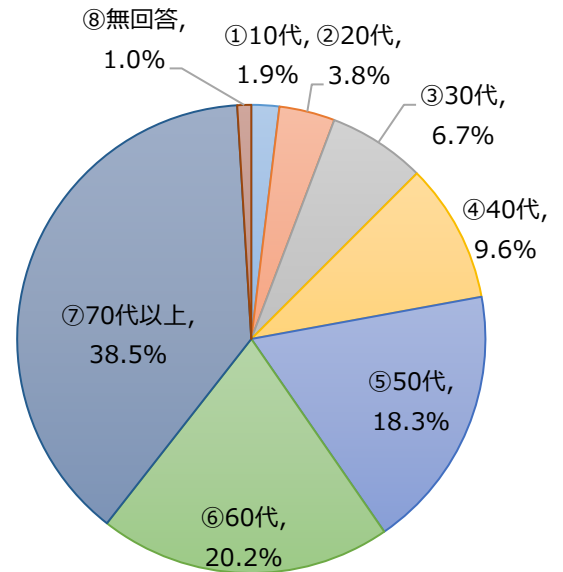
(1) 性別

回答者は①男が43人（41.3%）、②女が59人（56.7%）、③無回答が2人（1.9%）となっており、やや女性の回答率が高くなっています。



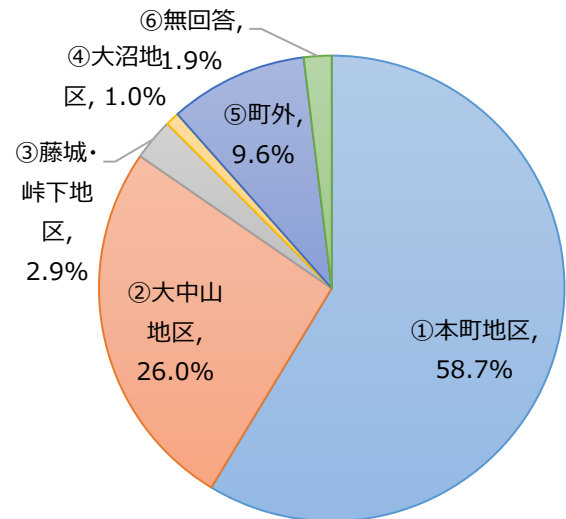
(2) 年齢

回答者の年齢は、「70代以上」が多く40名（38.5%）、次いで「60代」21名（20.2%）であり、60代70代が半数以上を占めています。



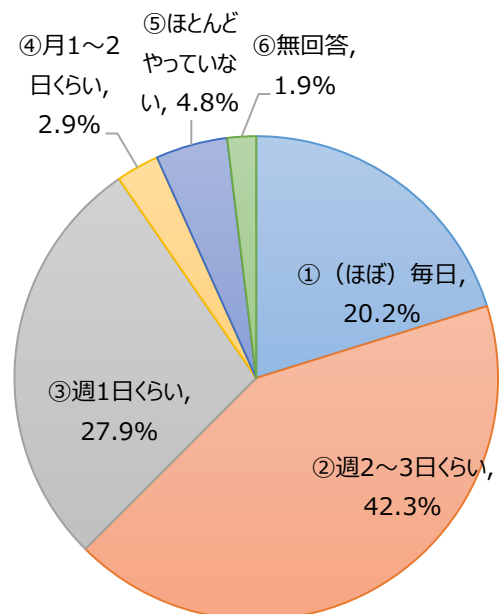
(3) 地区

回答者の地区を見ると、本町地区が最も多く、61名（58.7%）でした。また、「町外」の回答者は10名（9.6%）で、内訳としては函館市が8名、北斗市が2名でした。



(4) 普段、運動やスポーツを行っていますか？

「②週2～3日くらい」が最も多く44名（42.3%）でした。次いで「③週1日くらい」が29名（27.9%）、「①（ほぼ）毎日」が21名（20.2%）であり、週のなかで最低でも1回以上運動を行っている割合は90%程度となります。

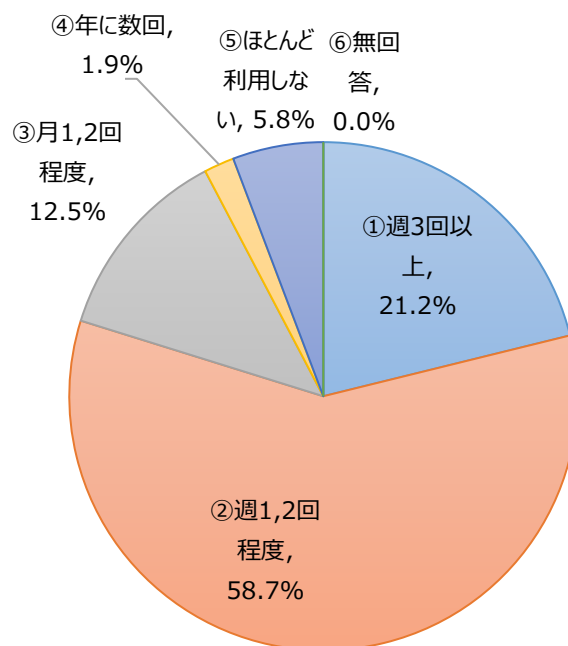


2-2 現在の体育館について

Q 1 現在の体育館を利用する頻度をお聞かせください。

一番多い回答は、「②週 1,2 回程度」で 61 名 (58.7%) となり、半数を占めています。

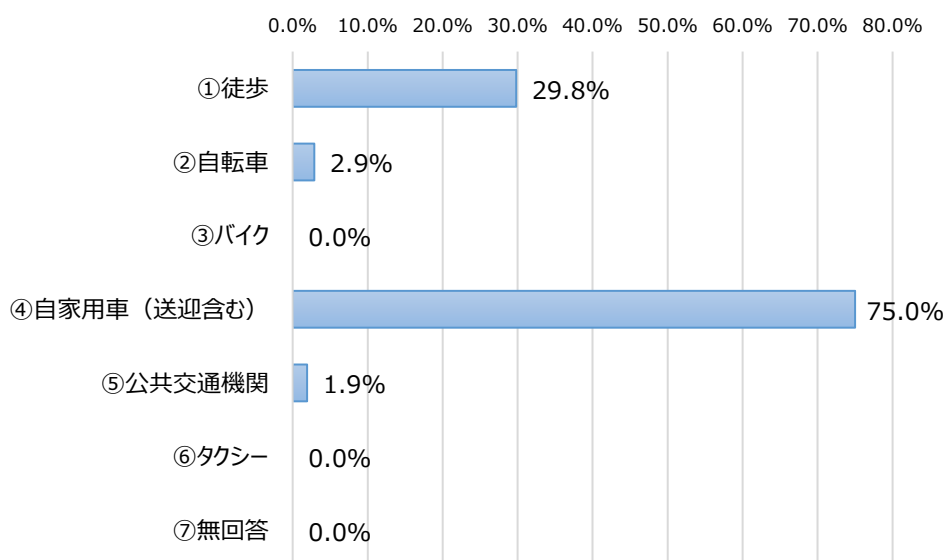
「⑤ほとんど利用しない」は 6 名 (5.8%) で、理由は「体育館はいつ行っても使われているから」「スポーツする機会をつくれない。」などでした。



Q 2 現在の体育館までの交通手段は何を利用していますか。(複数回答可)

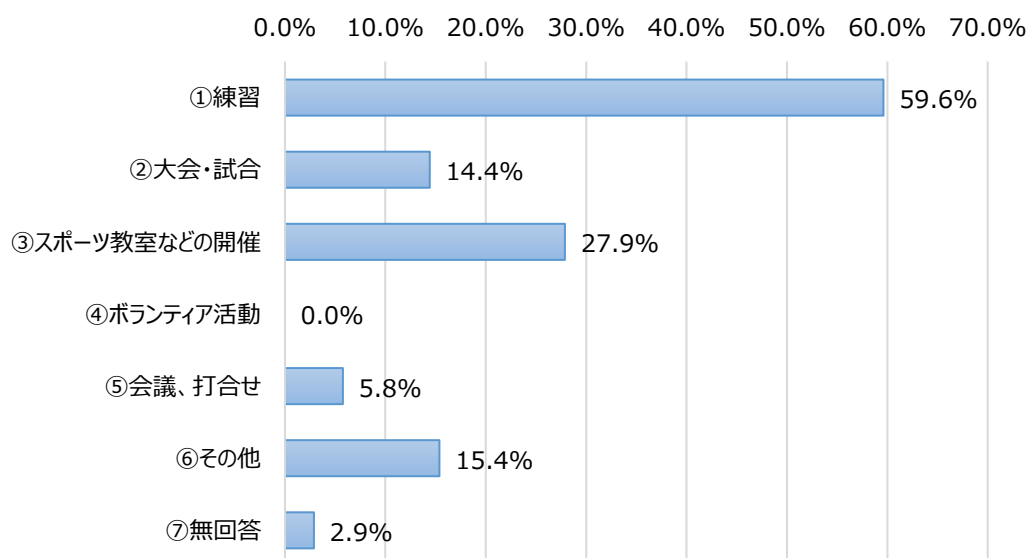
「④自家用車 (送迎含む)」が 75.0%と最も多く、次いで多いのは「①徒歩」29.8%でした。

また、自由回答欄に、『広い駐車場がほしい』という意見が複数みられました。



Q 3 現在の体育を利用する主な目的をお聞かせください。（複数回答可）

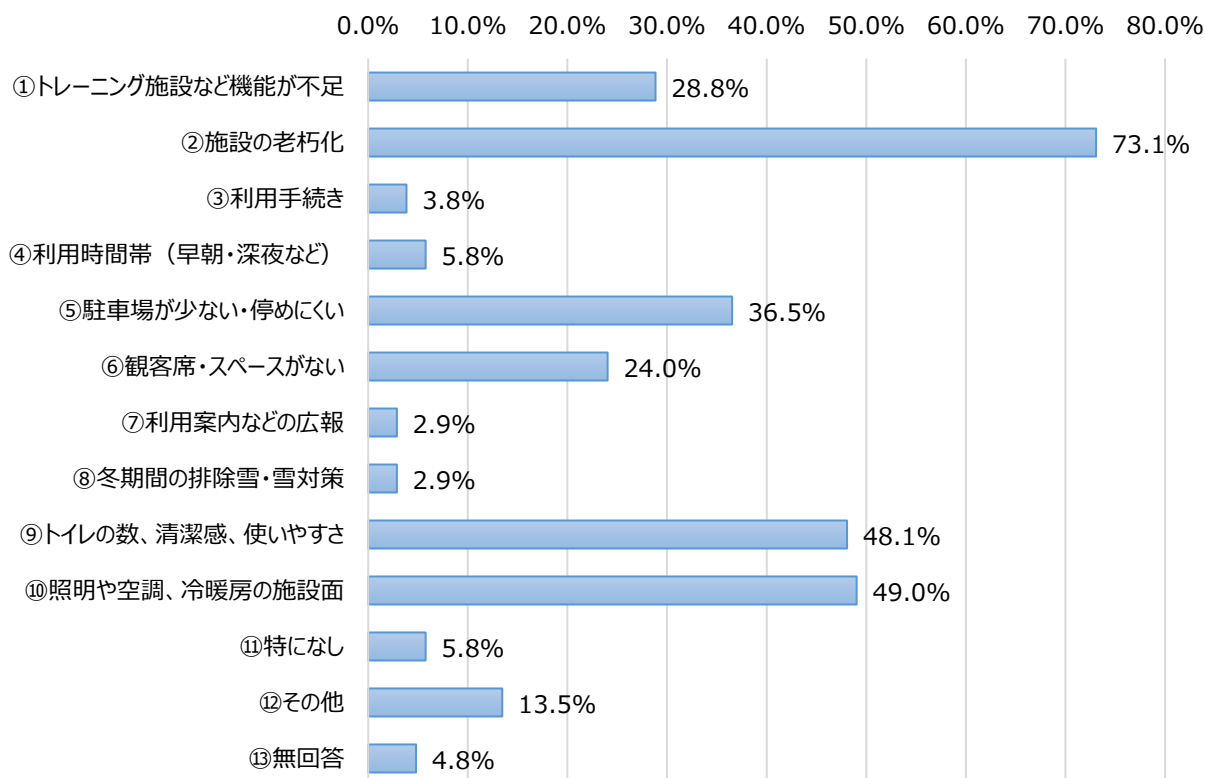
「①練習」が 59.6%と最も多く、次いで多いのは「③スポーツ教室などの開催」27.9%でした。「⑥その他」には「健康維持」「トレーニング」「ヨガ」が多くみられました。



Q 4 現在の体育館で不満に感じていることはありますか。（複数回答可）

最も多かったのは「②施設の老朽化」の73.1%、次いで多かったのは、「⑨トイレの数、清潔感、使いやすさ」「⑩照明や空調、冷暖房の施設面」でそれぞれ 48.1%、49.0%でした。

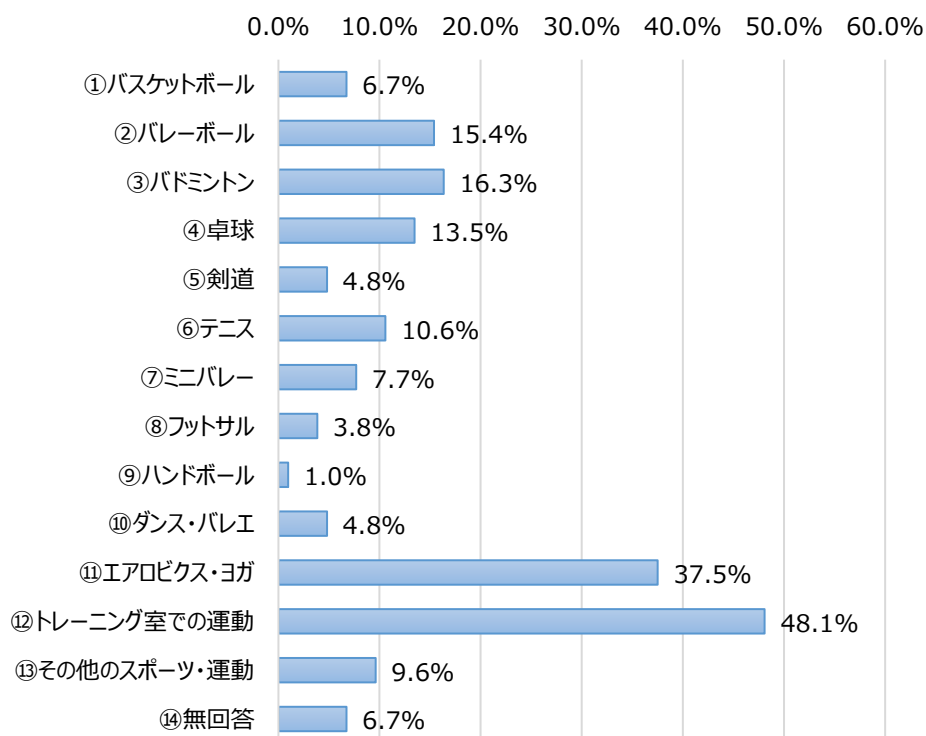
「⑫その他」には「使いたいときに使えない」「シャワーがたりない」「まぶしく練習できない」「天井が低い」などがみられました。



2-3 新体育館について

Q 5.新しい体育館でどのようなスポーツや運動、活動をやりたいですか。(複数回答可)

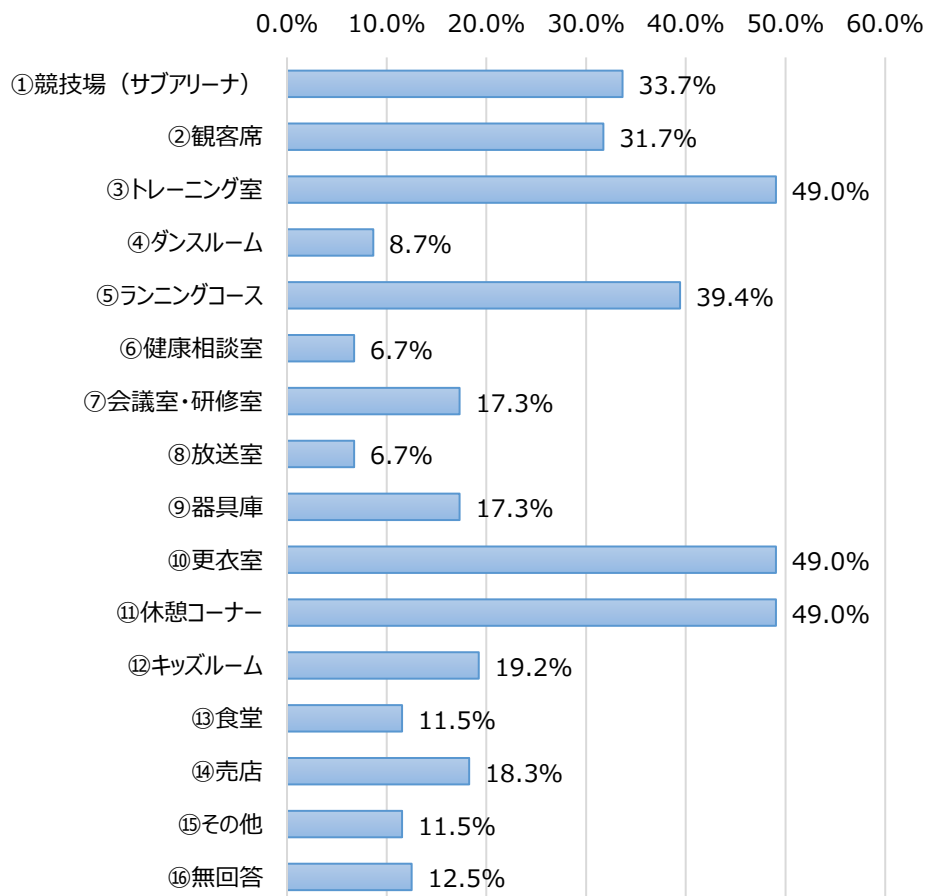
一番多かった回答は「⑫トレーニング室での運動」で、次いで多かったのは「⑪エアロビクス・ヨガ」でした。



Q 6.新しい体育館にどのような機能や設備を望みますか。(複数回答可)

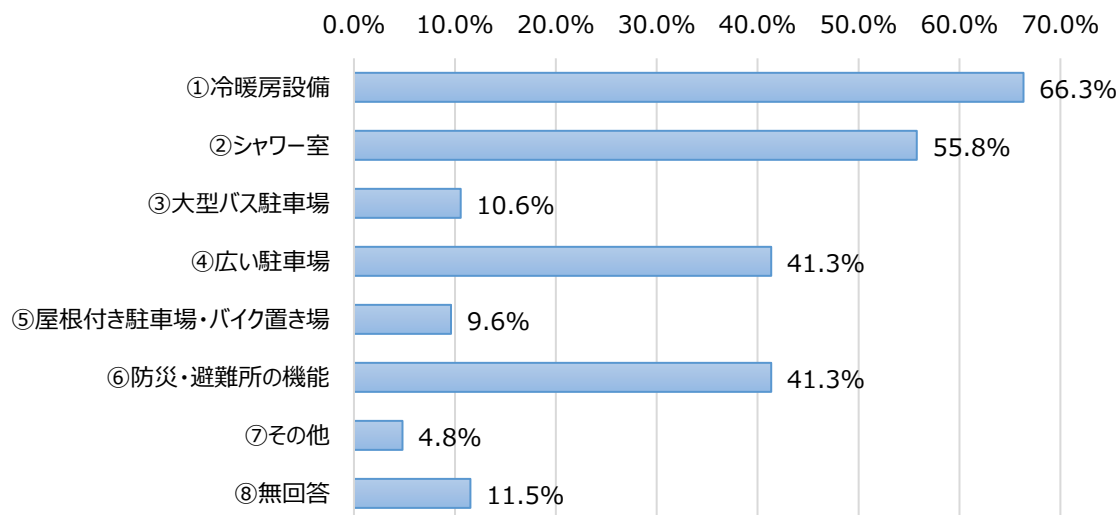
I.機能面

「③トレーニング室」「⑩更衣室」「⑪休憩コーナー」が 49.0%と同じ割合でした。次いで「⑤ランニングコース」が 39.4%となっています。



II.設備面

一番多かった回答は「①冷暖房設備」の 66.3%でした。次いで「②シャワー室」が 55.8%、「④広い駐車場」「⑥防災・避難所の機能」が 41.3%となっています。



2-4 自由意見

【現在の七飯町スポーツセンターの現状についてご意見がありましたら、ご記入ください】

最も多く寄せられた意見は施設の老朽化、及び町民の利用を優先してほしいという意見でした。老朽化して危険なので安全な施設にしてほしい、町外利用者が多いことで不便さを感じているといった内容がみられました。次いで、防球ネットなど設備の劣化・損傷に関する意見、サークル内容を増やしてほしい・一般利用者も使いやすくしてほしいなどの運営に関する意見が多くみられました。

自由意見の分類と件数 現在の体育館について

意見	件数
安全・老朽化 老朽化で危険、安全な施設を希望します等	5
町民優先 町外から大勢来館して町民が利用できないことがある等	5
運営 サークル内容を増やしてほしい・一般の人も使えるように等	5
設備・什器など更新 ネット、サポートが古く、規定の高さに張られていない等	4
WC トイレが狭い、数が少ない等	3
施設の場所 大沼や大川から遠い、役場へ斜め横断する人がいて良くない等	2
照明・日光 遮光カーテンを整備してほしい、天井のライトがまぶしい等	2
広さ 全体的にせまいので広くしてほしい等	2
その他（ランニングコース、駐車場、天井高さ、バリアフリー、キッズスペース等）	9

【新体育館のあり方などについてご意見がありましたら、ご記入ください】

最も多く寄せられた意見は利用時間、講座の充実など運営に関する意見でした。次いで、トレーニング室についてマシンの充実などの意見が4件ありました。また、予約方法など手続に関する意見も3件ありました。

自由意見の分類と件数 新体育館について

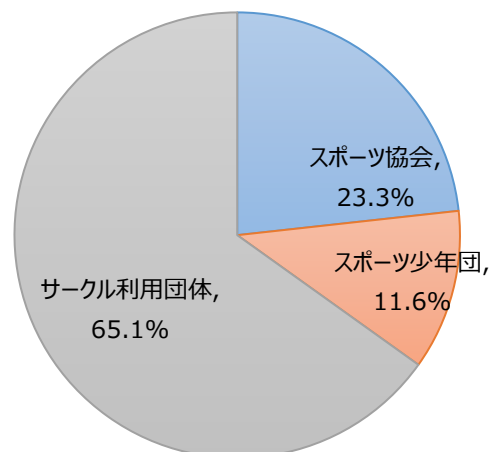
意見	件数
運営 開館時間拡大、高齢者向け講座、サークルと一般利用の両立等	5
トレーニング室 トレーニング室の充実、指導者がほしい等	4
手続 インターネット予約やマイナンバーカードでの入館確認等	3
町民優先 町外の人から使用料金を取ったほうが良い等	3
規模 大会などで使っても恥ずかしくないように、もっと広くしてほしい等	3
その他（サロンスペース、器具の数の適正化、防災機能の充実、ランニングコース、会議室、プール、照明、トイレ、駐車場が狭い等）	15

3. 調査結果 団体利用者

3-1 団体について

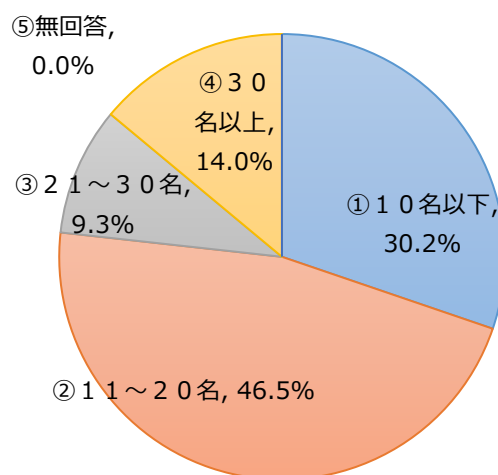
(1) 所属団体

調査票では「団体名と競技名をお聞かせください。」とし、集計時にスポーツ協会・スポーツ少年団・サークル利用団体に分類しました。サークル利用団体が 28 団体 (65.1%) となっており、回答数の半数を超えています。



(2) 団体の構成員数

回答団体のうち、20 名以下で活動している団体が全体の約 8 割となっています。



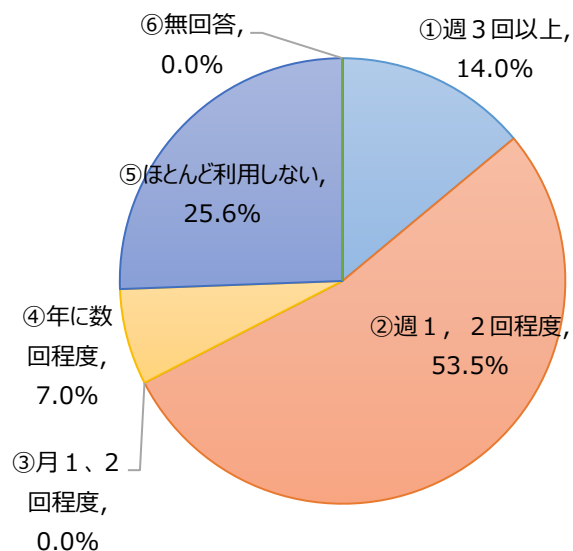
3-2 現在の体育館について

Q 1 現在の体育館を利用する頻度をお聞かせください。

一番多い回答は、「②週 1, 2 回程度」で 23 票 (53.5%) となり、半数を占めています。

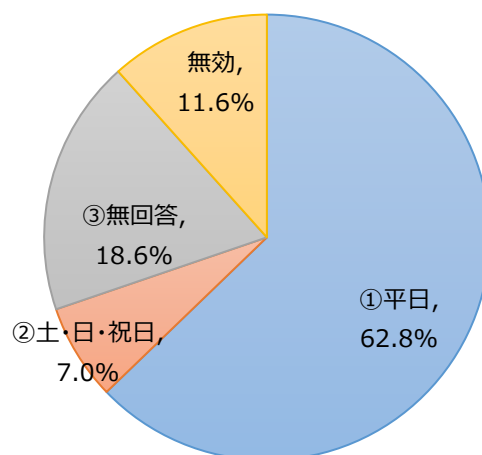
「ほとんど利用しない」は 11 票 (25.6%) で、理由は「他の施設 (大中山地域体育館・七重小学校体育館) を利用しているため」などでした。

なお、大中山地域体育館はスポーツセンターから南に 5km 程度 (車で約 8 分)、七重小学校体育館はスポーツセンターから北に 0.5km 程度 (徒歩で約 6 分) の位置にあります。



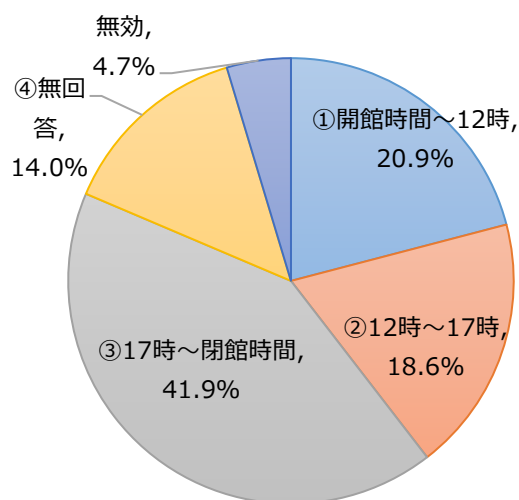
Q 2 現在の体育館を主に利用する日はどれですか。

一番多い回答は、「①平日」で 27 票（62.8%）となり、約 6 割を占めています。なお、「③無回答」8 票（18.6%）は全て Q 1 で「⑤ほとんど利用しない」を選択した団体となっており、続く Q3、Q4、Q5 も同様でした。



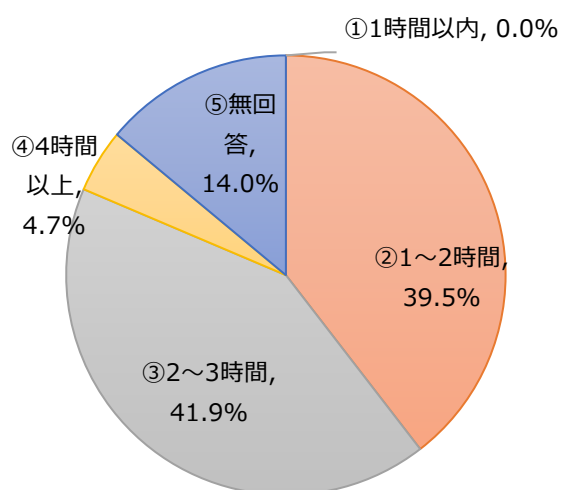
Q 3 現在の体育館を主に利用する時間帯はどれですか。

現在のスポーツセンターの開館時間は、平日・土曜日が 9：00～21：00、日曜が 9：00～17：00 となっています。一番多い回答は、「③17 時～閉館時間」で 18 票（41.9%）とでした。



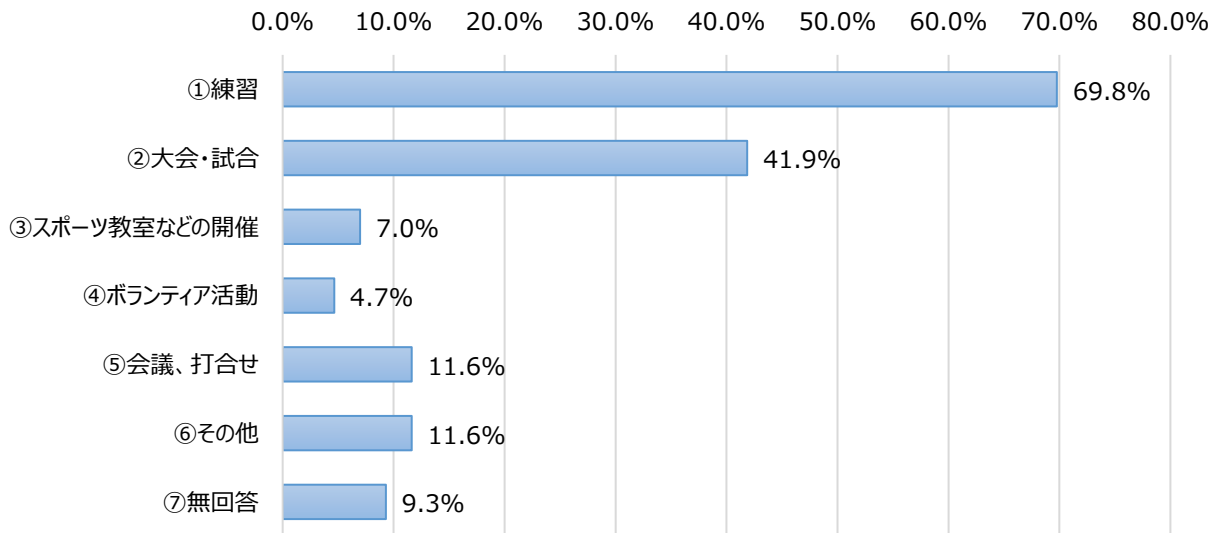
Q 4 現在の体育館の利用時間は 1 日どのくらいですか。

「②1～2 時間」「③2～3 時間」がそれぞれ 17 票、18 票となっており、ほぼ同数でした。



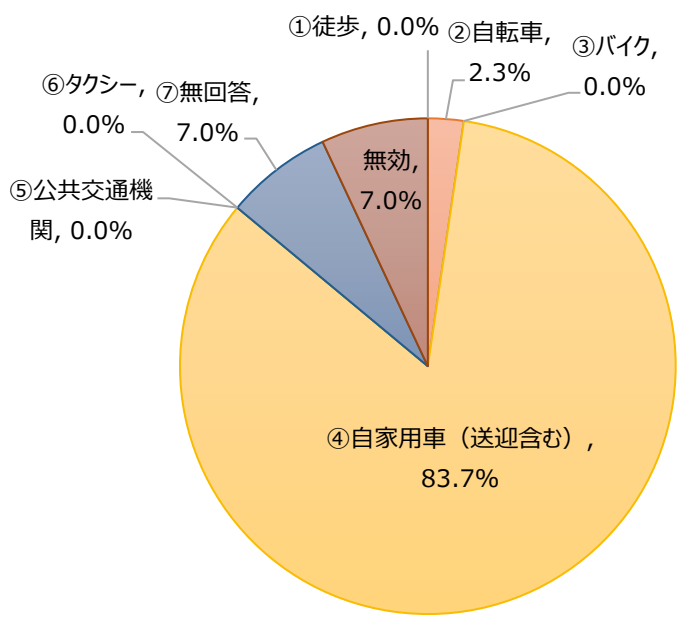
Q 5 現在の体育館を利用する主な目的をお聞かせください。（複数回答可）

「①練習」が 69.8%と最も多く、次いで多いのは「②大会・試合」41.9%でした。「⑥その他」には「健康のため」「トレーニング」といった回答がみられました。



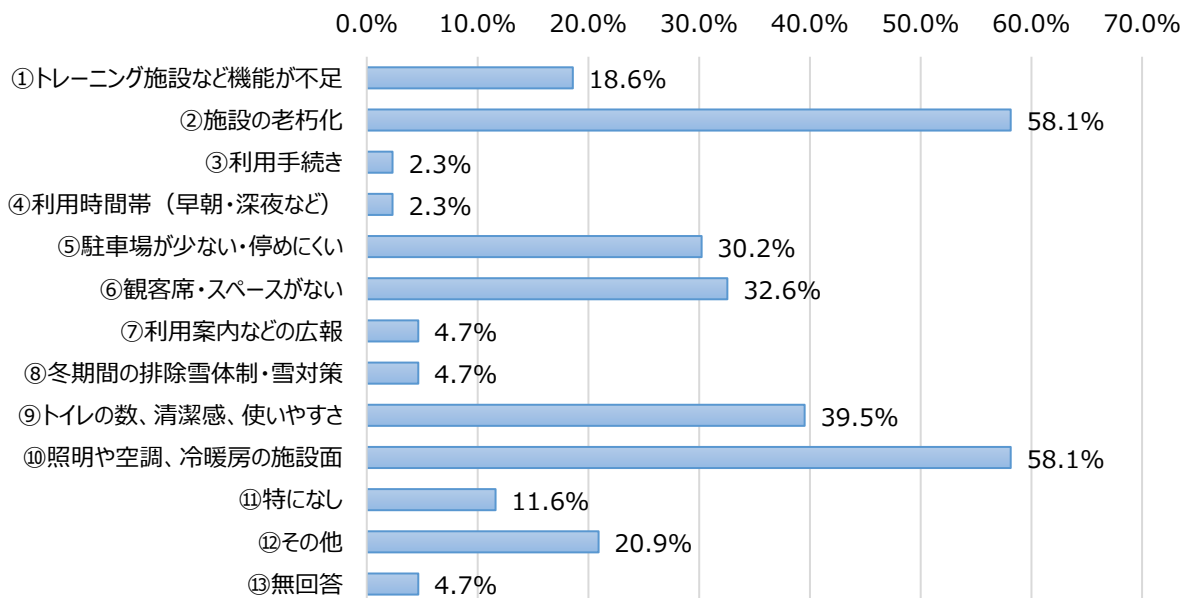
Q 6 団体メンバーの方が体育館を利用するとき、交通手段として最も多く使われると思うものはどれですか。

「④自家用車（送迎含む）」が 36 票（83.7%）でしたが、ほかの回答は「②自転車」1 票と無回答・無効票だったことから、自家用車の利用者が圧倒的に多いと考えられます。



Q 7 現在の体育館で不満に感じていることはありますか。（複数回答可）

最も多かったのは「②施設の老朽化」・「⑩照明や空調、冷暖房の施設面」の 58.1%、次いで多かったのは、「⑨トイレの数、清潔感、使いやすさ」で 39.5%でした。この上位3つは一般の方の回答でも上位になっていました。「⑫その他」には「狭い」「遮光できない」「天井が低い」「器具が足りない・古い」などがみられました。

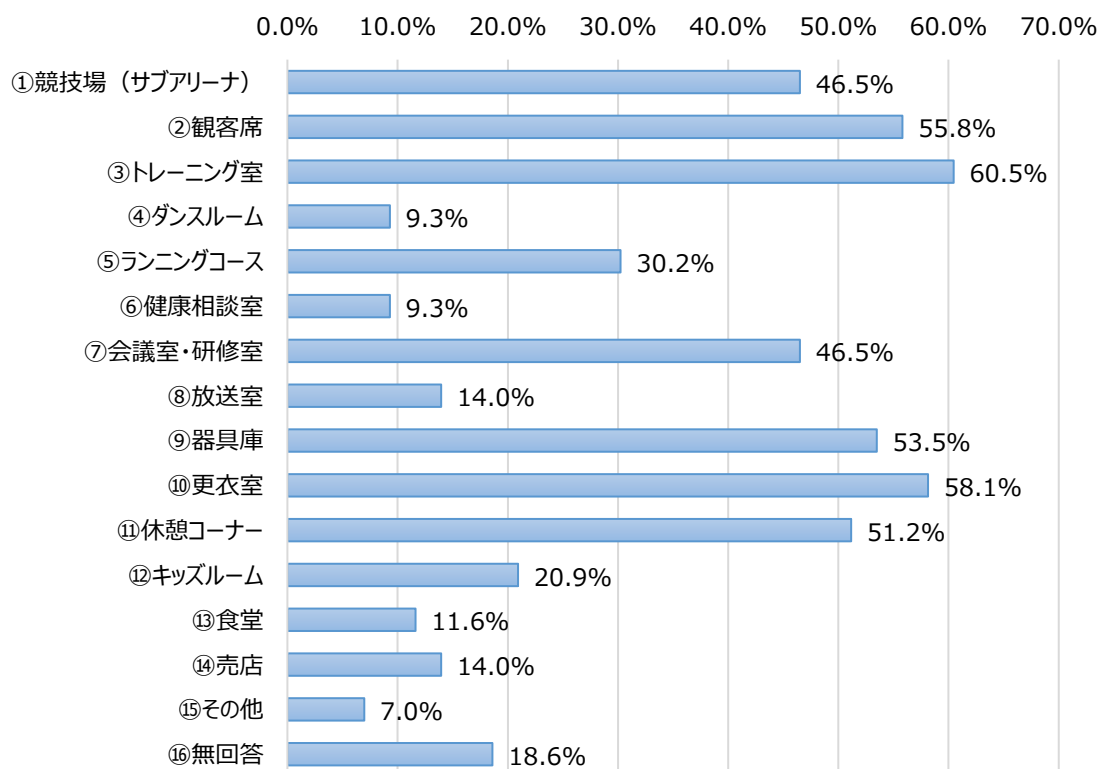


3-3 新体育館について

Q 8 新しい体育館にどのような機能や設備を望みますか（複数回答可）

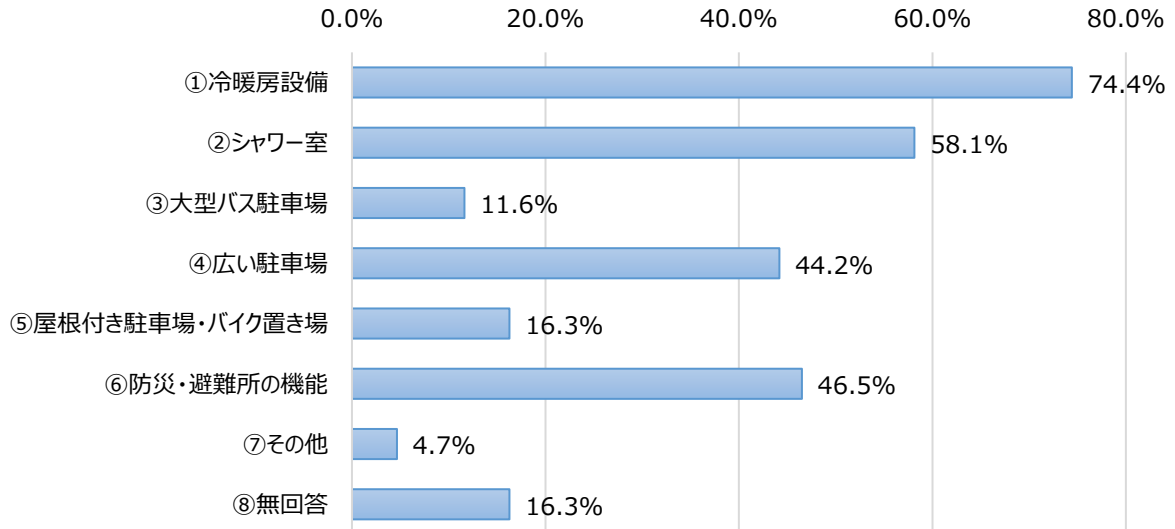
I.機能面

「③トレーニング室」が最も多く、次いで「⑩更衣室」58.1%、「②観客席」55.8%、「⑨器具庫」53.5%でした。一般の方の回答よりも観客席や器具庫を望む声の割合が多くなっています。



II.設備面

一番多かった回答は「①冷暖房設備」の 74.4%でした。次いで「②シャワー室」が 58.1%、「⑥防災・避難所の機能」が 46.5%、「⑦広い駐車場」が 44.2%となっています。この上位 4 つは一般の方の回答でも上位になっていました。



3-4 自由意見

【現在の七飯町スポーツセンターの状況についてご意見がありましたら、ご記入ください】

最も多く寄せられた意見は照明・日光に関する意見でした。廊下の照明が暗い、ブラインドの故障が多いといった内容がみられました。次いで、老朽化に関する意見、夏に外からの風で競技に支障が出るなど冷房・換気に関する意見がみられました。

自由意見の分類と件数 現在の体育館について

意見	件数
照明・日光 廊下の照明が暗い、ブラインドの故障が多い等	5
安全・老朽化 老朽化がひどい等	4
冷房・換気 風でプレーに影響あり、熱中症対策をしてほしい等	4
運営 職員の入れ替えが多く大会等の引継ぎがされていない、夏・冬休みのサークル利用を可能にしてほしい等	3
設備・什器など更新 用具の定期的な点検・修理希望等	2
シャワー シャワーが冬季に使えない時がある等	2
その他 (床の部屋・畳の部屋を別々に、駐車場、ミニバスの高さにゴールを調節できたらいい等)	3

【新体育館のあり方などについてご意見がありましたら、ご記入ください】

最も多く寄せられた意見は大会開催可能にしてほしいなど規模に関する意見でした。次いで、町外利用者は有料にしてほしいなどの意見が 5 件ありました。

自由意見の分類と件数 新体育館について（団体）

意見	件数
規模 広い体育館を、各種大会ができる広さ等	7
町民優先 町外の方が利用する場合は有料にする等	5
テニスコート テニスコートを含め整備してほしい等	2
バリアフリー 高齢者、障がい者にも使いやすい体育館に等	2
その他 （大会でも駐車できるスペース、ダンス用鏡付きの場所、清掃用具が少ない、団体として週 2 回以上使用したい等）	11

4. 結果概要

- ・一般の方の利用は、週 1,2 回程度が半数を占めています。交通手段は自家用車（送迎含む）が 75.0%でした。利用目的は練習が最も多く、次いでスポーツ教室などでした。不満に感じていることの上位は「施設の老朽化」「トイレの数、清潔感、使いやすさ」「照明や空調、冷暖房の施設面」でした。現状についての自由意見では、施設の老朽化、町民利用の優先希望といった意見がみられました。
- ・一般の方が新体育館でやってみたいことの上位は「トレーニング室での運動」、「エアロビクス・ヨガ」でした。望むことは機能面で「トレーニング室」「更衣室」「休憩コーナー」「ランニングコース」が多く、設備面は「冷暖房設備」「シャワー室」「広い駐車場」「防災・避難所の機能」でした。新体育館についての自由意見では、利用時間・講座の充実など運営に関する意見、トレーニング室について、予約方法など手続についての意見が多くありました。
- ・団体の方の利用は週 1,2 回程度が半数を占めていますが、普段は他の施設を利用しているという回答が 25.6%ありました。平日利用が多く、時間帯は 17 時～閉館時間が 41.9%でした。利用時間は「1～2 時間」「2～3 時間」がほぼ同数でした。交通手段はほとんどが自家用車（送迎含む）でした。利用目的は練習が最も多く、次いで大会・試合でした。不満に感じていることの上位は一般の方と同じでした。現状についての自由意見では、廊下の照明が暗い、ブラインドの故障が多いといった意見がみられました。
- ・団体の方が新体育館に望むことの上位は「トレーニング室」「更衣室」「観客席」「器具庫」でした。一般の方の回答よりも観客席や器具庫を望む声の割合が多くなっています。設備面は一般の方と同じでした。新体育館についての自由意見で最も多く寄せられた意見は大会開催可能にしてほしいなど規模に関する意見でした。また、町外利用者は有料にしてほしいなどの意見がみられました。
- ・これらの意見ふまえ、以下の点に特に配慮して計画を進めていきます。
 - ◇十分な駐車台数の確保、車での送迎がしやすい外構計画
 - ◇快適な照明、空調、更衣室、シャワー室、トイレの整備
 - ◇トレーニング室の充実、観客席や器具庫の十分な設置、休憩コーナーやランニングコースの整備
 - ◇大会開催機能や防災機能の強化
 - ◇町民の方が優先的に利用できる管理運営体制

III 町内各中学校・七飯高等学校生徒からの意見

1. 「意見を聴く場」の開催

1-1 調査目的

新体育館の利用者層として想定される中高生からの意見を把握し基本計画策定の参考とするため、「新体育館の基本構想・基本計画策定に係る七飯町内各中学校・七飯高等学校生徒からの意見を聴く場」を設けました。

なお、義務教育学校の大沼岳陽学校は8～9年生に参加してもらいました。

1-2 調査項目

- ①どんな目的で体育館を利用したいと思いますか。
- ②新体育館で実施してほしいことはありますか。
- ③新体育館の機能として、優先したいもの又は充実すべきものはなんですか。

1-3 調査方法

(1) 調査方法

七飯町社会教育施設（体育館、図書館）整備検討委員会の委員が進行役となり、生徒4～5名を1グループとし、テーマ(3問)についてグループワークをして発表してもらう。

(2) 調査対象者 ①生徒会役員②運動部の代表者（キャプテン等）③その他、新体育館に興味がある方

(3) 開催場所・日時

開催場所と日時および参加人数

開催場所（学校名）	日時	参加人数
大沼岳陽学校（以下、「岳陽」とする。）	5月13日（月）放課後	5人
大中山中学校（以下、「山中」とする。）	5月17日（金）放課後	10人
七飯中学校（以下、「七中」とする。）	5月20日（月）放課後	9人
七飯高等学校（以下、「七高」とする。）	5月30日（木）放課後	11人

2. 意見

2-1 体育館の利用目的

①どんな目的で体育館を利用したいと思いますか。

大中山中学校はスポーツに関連した回答が多くみられますが、七飯高等学校は「体育祭の練習」など学校行事と回答しています。

利用目的についての意見数

意見	岳陽	七中	山中	七高	計
個人スポーツ（競技・練習）	1		3		4
部活（練習・練習試合）			2		2
各種大会（中体連・高体連含む）			1		1
学校行事（学校祭・文化祭・体育祭）				6	6
交流・休憩			2		2
学習スペース				1	1
計	1	0	8	7	16

2-2 新体育館に期待すること

②新体育館で実施してほしいことはありますか。

最も多かったのは「各種スポーツ大会」の 3 件ですが、スポーツに限らず、音楽イベントや多様な年齢層の集まるイベントなど様々な意見が出されました。また、フードフェスタ、モルック大会といった屋外イベントも挙がりました。

新体育館で実施してほしいことについての意見数

意見	岳陽	七中	山中	七高	計
コンサート・ライブ	1			1	2
吹奏楽（マーチング）	1				1
スポーツ教室・体験会		1	1		2
スポーツ講習会			2		2
各種スポーツ大会		2		1	3
eスポーツ大会		1			1
パラスポーツ大会・体験会		2			2
幼児・児童向け事業				1	1
シニア向け事業				1	1
地域交流事業				1	1
フードフェスタ（出店・キッチンカー）	1	1		1	3
モルック大会		1			1
計	3	8	3	6	20

③新体育館の機能として、優先したいもの又は充実すべきものはありますか。

屋内についての意見は「冷暖房設備」「メインアリーナの充実」「自動販売機」の 6 件が最も多く意見を集めました。次いで「多目的室の充実」の 5 件となっています。

新体育館の機能についての意見数（屋内）

意見		岳陽	七中	山中	七高	計
屋内	冷暖房設備	1	2	2	1	6
	メインアリーナの充実（出入口の増 2、木壁 2、天井 1、窓&カーテン 2）		5		1	6
	自動販売機（アイス 2、お菓子 1、カップラーメン 1、伊勢エビ 1、ポテト 1）	1		2	3	6
	多目的室の充実（大きな鏡 3、防音壁 1、控室増 1）	2			3	5
	観客席の充実（多方面へ設置希望）	2	1		1	4
	備品の充実（バスケットゴール 2、卓球台 1、筋トレグッズ 1）	2	1		1	4
	ウォーターサーバー	1	2			3
	シャワー室の充実（個室 1、シャワー&ホテーループ 1、鏡&ドライヤー 1）			2	1	3
	コンビニ・売店			3		3
	玄関の充実（広い玄関扉 1、靴置き場 1）		1		1	2
	ホール・サロンスペースの充実（面積増 1、飲食会場 1）		1		1	2
	スポーツライミング場の設置		2			2
	Wi-Fi の設置			2		2
	バリアフリー化			1	1	2
	サブアリーナ（アップスペース 1、室内練習場 1）			1	1	2
	ランニングデッキの充実（タータ 1、スターティングブロック 1）				2	2
	飲食店（レストラン 1、カフェ 1）	1		1		2
	展望台	1				1
	キッズルームの充実（入口位置）				1	1
	温泉	1				1
トイレの充実（ウォッシュレット 1）	1				1	
病院			1		1	
小計		13	15	15	18	61

屋外については「運動場の充実」の 10 件が最多でしたが、様々なスポーツについて意見が上がっていました。本基本計画には屋外スポーツ場の整備に関する内容は含んでいないため、すぐに意見を反映することは難しいですが、今後の町全体のスポーツ施設管理の参考とします。管理・運営については、トイレと館内飲食についての意見が複数みられました。

新体育館の機能についての意見数（屋外、管理・運営、その他）

意見		岳陽	七中	山中	七高	計
屋外	運動場の充実(散歩コース 2、フットサルコート 2、ストリートバスケット 1、パークゴルフ場 1、プール 1、テニスコート 1、バドミントンセンター 1、スホー-場 1)	3	3	3	1	10
	公園の充実（遊具 1、アスレチック 1、バーベキューコ- 1、ドックラン 1）		1	2	1	4
	駐車場・駐輪場（屋根付き）の充実	1	1	1		3
	屋上の利活用		1			1
	遊歩道にタータン設置		1			1
管理・運営	管内管理（トイレ掃除の徹底 1、トイレパ-パ-の補充 1、モップの増 1、タイマ-の設置 1、館内飲食の許可 2）	1	1		4	6
	利用種目・利用時間の割当配分（フットサル 2、バレーボール 2、野球 1、ハンドボール 1）		4		1	5
	貸出物品の充実（上履き 1、バドミントンラケット 2、バレーボールスケール等 1）		3		1	4
	飲食店の誘致（付近）	1			1	2
	シャトルバスの運行				1	1
その他	フルーツ狩り	1				1
	本町グラウンドへ接続		1			1
小計		7	16	6	10	39

3. 結果概要

- ・体育館の利用目的について、大中山中学校はスポーツに関連した回答が多く、七飯高等学校は体育祭などの学校行事と回答しています。
 - ・新体育館で実施してほしいことについて、最も多かったのは「各種スポーツ大会」ですが、スポーツに限らず音楽イベントなど様々な意見が出されました。
 - ・新体育館の機能で望むことは、屋内については「冷暖房設備」「メインアリーナの充実」「自動販売機」「多目的室の充実」が多いです。管理・運営については、トイレと館内飲食についての意見が複数みられました。
 - ・これらの意見をふまえ、以下の点に特に配慮して計画を進めていきます。
- ◇学生が競技の練習や大会で利用しやすい施設づくり、管理運営体制
 - ◇スポーツ以外の利用も考慮した整備、運営
 - ◇快適な設備の整備、管理
 - ◇館内で飲食できるスペースの整備や自動販売機の充実

IV 施設計画

1. 基本コンセプト

基本構想で示した新体育館の基本コンセプトは以下のとおりです。

基本コンセプト

町民に愛され、親しまれ、憩いとふれあいに満ちたスポーツの場

健康維持から競技スポーツまで、
誰もが行ってみたいくなる体育館

スポーツを通じた交流で
地域を活性化する体育館

スポーツを観て楽しむ機会を
確保する体育館

地域の防災拠点としても
機能する体育館

子どもからお年寄りまで、
誰もが安全で利用しやすい体育館

2. 管理運営方針

2-1 管理運営方法

指定管理者制度は、公の施設について、民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、住民サービスの質の向上を図っていくことで、施設の設置の目的を効果的に達成するため設けられた制度です。現在、町内では11施設で指定管理者制度による管理運営が行われており、指定期間はすべて3年間となっています。

七飯町内の指定管理者制の施設

施設名	施設分類	指定管理者名
① 七飯町大沼国際セミナーハウス ② 七飯町大沼森林公園	産業情報提供施設・公園	一般財団法人北海道大沼国際交流協会
③ 七飯町精神障害者通所授産施設（ぼぼろ館）	福祉・保健センター	社会福祉法人ななえ福祉会
④ 七飯町さくら共同作業所	福祉・保健センター	七飯町身体障害者福祉協会
⑤ 七飯町屋内ゲートボール場（すずらんコート） ⑥ （ひまわりコート）	競技場（野球場、テニスコート等）	すずらんコート利用者の会
⑦ 七飯町パークゴルフ場（七飯コース） ⑧ （大中山コース）	競技場（野球場、テニスコート等）	グリーンP・Gサービス株式会社
⑨ 七飯町大沼国際交流プラザ	産業情報提供施設	一般社団法人七飯大沼国際観光コンベンション協会
⑩ 道の駅 なないろ・ななえ	産業情報提供施設	一般社団法人七飯町振興公社
⑪ 七飯町集出荷予冷施設	産業振興施設	新函館農業協同組合

直営方式と指定管理者制度方式の比較を以下に示します。

運営方法の比較

	直営	指定管理者制度
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者選定などの手続が不要。 ・行政に利用者の声が直接届く。 ・運営者が変わらないのでノウハウが蓄積される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者等が有するノウハウを活用できる。 ・競争原理が働き、経費削減できる。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいサービスの導入など、柔軟な運営がしづらい。 ・競争原理が働かない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の期間ごとに見直しをするので指定管理者が変更される場合には引き継ぎ時に利用者の利便性を損なわないよう注意する必要がある。 ・運営団体の倒産やサービス水準低下のリスクがある。 ・運用ノウハウが蓄積されない。

今後、DB（デザイン・ビルド）方式、DBO（デザイン・ビルド・オペレート）方式、PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）方式などの事業手法も含め検討し、基本設計を進めてまいります。

2-2 開館時間および休館日

開館時間および休館日は現施設と同様とすることを基本とします。

- ・開館時間：午前9時から午後9時まで ※ただし、日曜・祝日は午後5時まで
- ・休館日：12月29日から翌年の1月3日まで

2-3 料金

料金については、基本的に有料とし、専用利用料金については近隣市町及び北海道内の新設体育館の料金を参考に検討してまいります。

また、個人料金についても基本的には有料とし、近隣市町の使用料を参考に検討してまいります。

2-4 施設予約システム

施設予約システムについては、利用者サービスの観点から導入を検討してまいります。

2-5 教室・講座

初心者向けスポーツ教室や体験講座などの開催を検討してまいります。

2-6 大会利用および通常利用

大会利用では、中体連や高体連など各種スポーツ大会で公式大会が開催できるアリーナを整備してまいります。

通常利用では、現施設でも特に利用頻度の高い競技【バスケットボール、バレーボール、卓球、バドミントンおよびミニバレー】のコート数を現在よりも確保し、利用人数及びコートの使用回転率を高めるよう整備してまいります。

3. 想定規模

3-1 アリーナ

バスケットボールコート 2面、バレーボールコート 3面、バドミントン 10面を整備するにあたり、必要面積を算定しました。バレーボールは国際競技規則と日本バレーボール協会の競技規則で必要面積が異なりますが、日本バレーボール協会の競技規則を採用を検討します。

なお、バスケットボール、バレーボールは各コートの周囲に 2mあるいは 3mのエリア確保が必要であることから、コートとコートの間は 4m以上あるいは 6m以上必要となりますが、バドミントンは「隣接する競技区域との間隔は、2m以上あることが望ましいが、確保できない場合は、プレイに支障なく行われるように運営する。」とされていることから、コートとコートの上に 2mのエリア確保を検討しております。

各種目の施設の規格と必要な長さ

競技	バスケットボール	バレーボール	バドミントン
コートサイズ	縦 28m×横 15m	縦 18m×横 9m	縦 13.4m×横 6.1m
コート周囲の必要エリア	(競技規則) コート周囲 2m以上	(日本バレーボール協会の競技規則) コート周囲 3m幅のフリーゾーン	(国民スポーツ大会の競技施設基準) 2m以上
整備する数	2面	3面	10面 (5面が2列)
必要な長さ 縦 (m)	$28+2\times 2=32$	日本バレーボール協会 $18+3\times 2=24$	$13.4\times 2+2\times 3=32.8$
必要な長さ 横 (m)	$(15+2\times 2)\times 2=38$	日本バレーボール協会 $(9+3\times 2)\times 3=45$	$6.1\times 5+2\times 6=42.5$

これにより、必要最低限のメインアリーナの規模は縦がバドミントンの 32.8m、横がバレーボールの 45mとなります。実際の利用では大会時の通路の確保等も必要となることから、周囲に余裕をもたせ約 1,700 m²を想定規模としております。

なお参考事例として、伊達市総合体育館のメインアリーナの規模を示します。

・メインアリーナ面積：1,809 m²

・利用可能なコート数：バスケットボール 2面・バレーボール 3面・バドミントン 10面・卓球 12面

3-2 武道場

剣道、柔道、空手道など武道系全般に対応できる広さとするための必要面積を算定しました。

競技場サイズは下記に示す柔道のサイズが 3種目のうちの最大となります。

◇2014～2016年国際柔道連盟試合審判規程 ※最新版には試合場の記載なし

15m×15m=225 m² (試合場 14m×14m+試合場全周 0.5m以上の自由区域)

このほかに観客席、選手や審判の待機エリアが必要となることを考慮し、約 260 m²を想定規模とします。

しかし、現状の武道場（第2 体育室）が 248 m²で手狭であるとの意見が出ているので、他の室の広さや利用内容を含めて関係者と協議しながら、ゆとりをもたせた規模での設置を検討します。

3-3 防災機能

七飯町の防災ハザードマップでは、スポーツセンターは洪水・土砂災害・内水氾濫・火山の際の指定緊急避難場所に設定されています。新施設も指定緊急避難場所として利用できるよう、避難者の避難スペースや災害支援物資の集積場所となることを考慮して計画します。また、災害に強い建物構造とします。

自家発電機室、防災備品保管スペースとして 190 m²程度の確保を検討します。

4. 整備面積

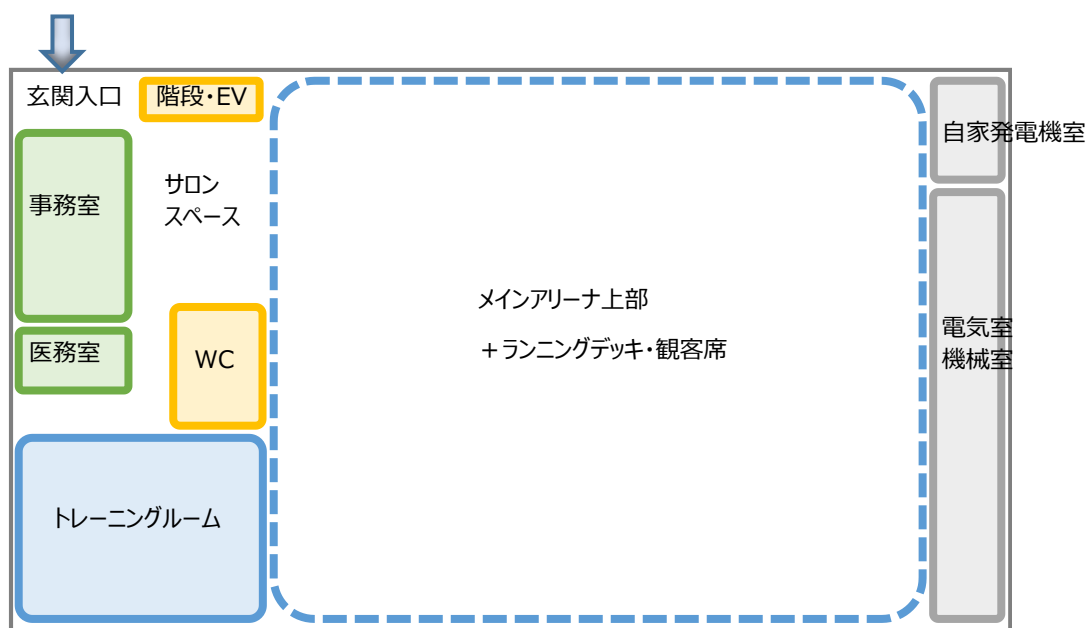
整備する機能の想定規模をまとめると下表のとおりとなります。合計面積は 5,100 m²程度となります。

整備面積

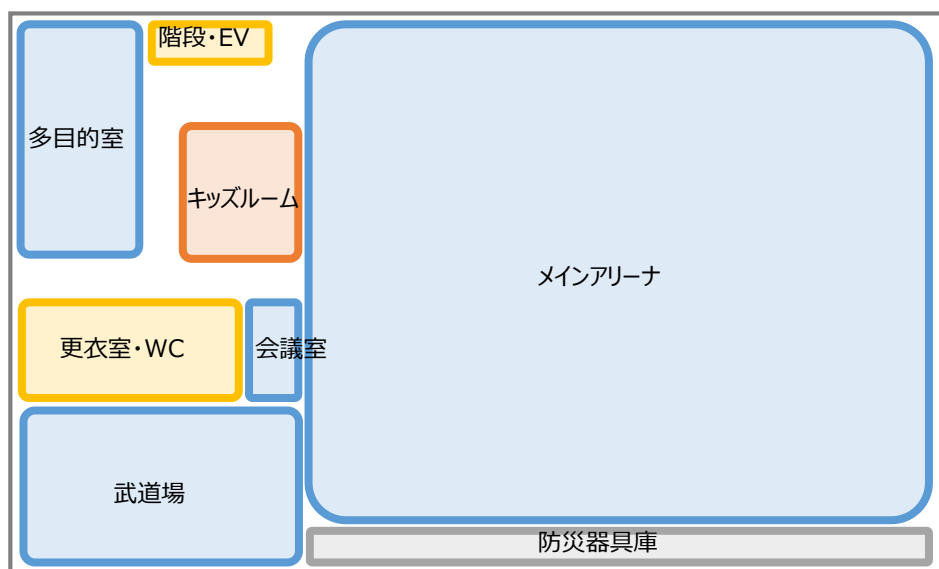
室名	各室面積
メインアリーナ	1,700 m ²
観戦席	130 m ²
ランニングデッキ	530 m ²
多目的室	200 m ²
トレーニングルーム	300 m ²
武道場	260 m ²
器具庫	460 m ²
来賓室兼会議室	40 m ²
男子更衣室	40 m ²
女子更衣室	40 m ²
事務室など	180 m ²
サロンスペース	190 m ²
キッズスペース	110 m ²
防災器具庫	130 m ²
電気室・機械室	270 m ²
自家発電機室	60 m ²
WC・階段・廊下	460 m ²
合計	5,100 m ²

5. 平面計画

平面ゾーニングを以下に示します。



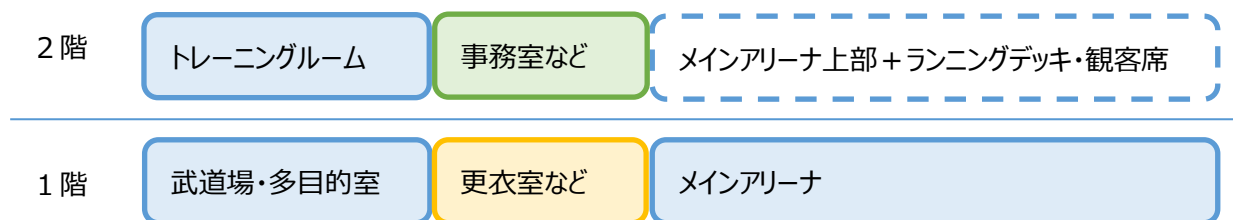
2階ゾーニング



1階ゾーニング

6. 断面計画

階別ゾーニングを以下に示します。



断面計画 階別ゾーニング

7. 概略設備計画

7-1 基本方針

アンケートや生徒からの意見では、照明、空調、冷暖房、シャワー室、トイレの改善要望が多数寄せられました。新体育館の設備は来館者の快適さ・利便性に配慮して検討するとともに、維持管理の容易さ、省エネルギー等を考慮して計画します。

7-2 冷暖房設備検討

競技への影響、消費エネルギー等の観点から各種設備を検討し、今後の設計で詳細を決定します。

7-3 省エネ技術の導入可能性の検討

国は、温室効果ガスの排出量削減のため、建築物のネット・ゼロ・エネルギー・ビル（Net Zero Energy Building、以下「ZEB」という。）化を推進しています。また、全国知事会においても、令和4年7月に「脱炭素・地球温暖化対策行動宣言」において、「都道府県が整備する新築建築物について、ZEB Ready 相当（50%以上の省エネ）を目指します」と宣言しています。

ZEBとは先進的な建築設計によるエネルギー負荷の抑制やパッシブ技術の採用による自然エネルギーの積極的な活用、高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物のことです。

＜ZEBを実現するための技術の例＞

パッシブ技術：外皮断熱（高性能断熱材、高性能断熱・遮熱窓）、日射遮蔽、自然採光

アクティブ技術：高効率空調、高効率照明

創エネ技術：太陽光発電システム

今後、新体育館の設計をすすめるにあたり、省エネルギー技術の採用による環境負荷低減やランニングコスト削減を目指します。また、ZEB化による補助金制度・支援制度の利用を検討していきます。

採用技術の検討

項目	対象	検討項目・検討内容
高効率機器の採用	全館	ボイラー、エアコン空調、LED 照明（エネルギー効率改善のため自動制御システムを採用）
インバータ制御	換気	空調機・ポンプ・換気設備等へ採用
(地中熱)ヒートポンプ	全般	熱応答試験を要する。地中熱がN Gの場合はボイラー熱源、潜熱回収タイプも検討
太陽光発電パネル	全館	屋上設置の場合、積雪による発電障害対策を要する
自然換気	アリーナ	内外温度差や外部風速で開閉できる装置
アースチューブ	アリーナ	基礎掘削を利用して建物周囲に埋設する 主に暖房時の外気負荷低減に効果あり

V 事業計画

1. 概算事業費

1-1 概算工事費

近年整備された道内の体育館の建設工事費をもとに、概算工事費を算出します。ZEB 化を目指す場合、通常の建築物よりも高性能の建材や設備を採用するため、費用が通常より高くなるのが一般的です。1.1 倍になると想定した場合は下記のとおりです。

近年、物価上昇による建設費高騰が起きていることから、今後の設計・建設時はさらに費用が増加する可能性があります。面積等を含め極力費用の圧縮に努めてまいります。

新築工事 概算工事費 $5,100 \text{ m}^2 \times 635 \text{ 千円/m}^2 = \text{約 } 32 \text{ 億円 (税込)}$

新築工事 (ZEB) 概算工事費 $32 \text{ 億円} \times 1.1 = \text{約 } 35.2 \text{ 億円 (税込)}$

大会開催時に対応できる十分な駐車スペースを確保し、車での送迎がしやすい外構計画とするとともに、地域の防災拠点としても機能する体育館をコンセプトに指定避難所として利用できるよう、避難者の滞在スペースや災害支援物資の集積場所となることを考慮して計画してまいります。また、立地適正化計画に基づくコンパクトシティ化を念頭に候補地の選定を行ってまいります。これらにかかる費用を概算します。

既存体育館解体工事 (アスベスト除去工事を除く) 約 2.4 億円 (税込)

駐車場工事・体育館周囲の外構工事 約 1 億円 (税込)

1-2 備品購入費

近年改修を行った他都市スポーツセンター (延床面積 約 4,000 m^2) での費用を参考金額として示します。

・サイネージ 250 万円 (税込)

・備品 2,700 万円 (税込)

・スポーツ用品 1,800 万円 (税込)

合計 4,750 万円 (税込)

項目	費用 (億円)
新築工事 (ZEB)	35.2
解体工事 (アスベスト除去工事を除く)	2.4
駐車場工事	1.0
備品購入費	0.5
合計	39.1






合計 39.1 億円 (税込) ※ただし、設計・工事監理の費用を除く

2. 施設整備予定年度

整備スケジュールについては、以下のように進めていく予定とします。

- (1) 事業手法の検討：1年
- (2) 基本設計：1.5年
- (3) 実施設計：1.5年
- (4) 建設工事：2年
- (5) 解体工事：1年

整備スケジュール

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目
事業手法の検討							
基本設計							
実施設計							
建設工事							
解体工事							

1. アンケート調査票 一般利用者用

新体育館の建設に関するアンケート調査票

お答えは設問事にあてはまる番号を○印で囲んでください。

【回答される方についてお聞きします】

<p>(1) 性別</p> <p>①男 ②女</p>
<p>(2) 年齢</p> <p>①10代 ②20代 ③30代 ④40代</p> <p>⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上</p>
<p>(3) 地区 ※</p> <p>①本町地区 ②大中山地区</p> <p>③藤城・峠下地区 ④大沼地区</p> <p>⑤町外 (函館市 ・ 北斗市 ・ その他)</p>
<p>(4) 普段、運動やスポーツをやっていますか？</p> <p>①(ほぼ)毎日 ②週2～3日くらい</p> <p>③週1日くらい ④月1～2くらい</p> <p>⑤ほとんどやっていない</p>

※この調査による地区は、

①本町地区は、本町、桜町、鳴川、緑町、飯田町、鶴野、

②大中山地区は、大中山、大川、中野、中島、豊田、

③藤城・峠下地区は、上藤城、藤城、峠下、仁山、

④大沼地区は、大沼町、軍川、上軍川、東大沼、西大沼とする。

【現在の七飯町スポーツセンターについて、以下の問いにお答えください】

Q 1.現在の体育館を利用する頻度をお聞かせください。

- ①週3回以上 ②週1, 2回程度
- ③月1, 2回程度 ④年に数回程度
- ⑤ほとんど利用しない(理由: _____)

Q 2.現在の体育館までの交通手段は何を利用してありますか。(複数回答可)

- ①徒歩 ②自転車 ③バイク
- ④自家用車(送迎含む) ⑤公共交通機関
- ⑥タクシー

Q 3.現在の体育館を利用する主な目的をお聞かせください。(複数回答可)

- ①練習 ②大会・試合 ③スポーツ教室などの開催
- ④ボランティア活動 ⑤会議、打合せ
- ⑥その他(_____)

Q 4.現在の体育館で不満に感じていることはありますか。(複数回答可)

- ①トレーニング施設など機能が不足 ②施設の老朽化
- ③利用手続き ④利用時間帯(早朝・深夜など)
- ⑤駐車場が少ない・停めにくい ⑥観客席・スペースがない
- ⑦利用案内などの広報 ⑧冬期間の排除雪体制・雪対策
- ⑨トイレの数、清潔感、使いやすさ ⑩照明や空調、冷暖房の施設面
- ⑪特になし
- ⑫その他

(_____)

【現在の七飯町スポーツセンターの現状についてご意見がありましたら、ご記入ください】

裏面に続く→

【新しく建設予定の体育館について、以下の問いにお答えください】

Q5.新しい体育館でどのようなスポーツや運動、活動をやりたいですか。

(複数回答可)

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| ①バスケットボール | ②バレーボール | ③バドミントン |
| ④卓球 | ⑤剣道 | ⑥テニス |
| ⑦ミニバレー | ⑧フットサル | ⑨ハンドボール |
| ⑩ダンス、バレエ | ⑪エアロビクス・ヨガ | ⑫トレーニング室での運動 |
| ⑬その他のスポーツ・運動 | | |

()

Q6.新しい体育館にどのような機能や設備を望みますか。(複数回答可)

I 機能面

- | | | |
|--------------|-----------|----------|
| ①競技場(サブアリーナ) | ②観客席 | ③トレーニング室 |
| ④ダンスルーム | ⑤ランニングコース | |
| ⑥健康相談室 | ⑦会議室・研修室 | |
| ⑧放送室 | ⑨器具庫 | ⑩更衣室 |
| ⑪休憩コーナー | ⑫キッズルーム | ⑬食堂 |
| ⑭売店 | | |
| ⑮その他 | | |

()

II 設備面

- | | | |
|------------|-----------------|----------|
| ①冷暖房設備 | ②シャワー室 | ③大型バス駐車場 |
| ④広い駐車場 | ⑤屋根付き駐車場・バイク置き場 | |
| ⑥防災・避難所の機能 | | |
| ⑦その他 | | |

()

【新体育館のあり方などについてご意見がありましたら、ご記入ください】

ご回答ありがとうございました。

2. アンケート調査票 団体利用者用

新体育館の建設に関するアンケート調査票

お答えは記入または設問事にあてはまる番号を○印で囲んでください。

【回答される方についてお聞きします】

(1) 団体名と競技名をお聞かせください。

団体名 _____

競技名 _____

(2) 団体の構成員数は何人ぐらいですか。

① 10名以下

② 11～20名

③ 21～30名

④ 30名以上

【現在の七飯町スポーツセンターの状況についてご意見がありましたら、ご記入ください】

【新しく建設予定の体育館について、以下の問いにお答えください】

Q8.新しい体育館にどのような機能や設備を望みますか。（複数回答可）

I 機能面

- | | | |
|--------------|-----------|----------|
| ①競技場（サブアリーナ） | ②観客席 | ③トレーニング室 |
| ④ダンスルーム | ⑤ランニングコース | |
| ⑥健康相談室 | ⑦会議室・研修室 | |
| ⑧放送室 | ⑨器具庫 | ⑩更衣室 |
| ⑪休憩コーナー | ⑫キッズルーム | ⑬食堂 |
| ⑭売店 | | |
| ⑮その他 | | |
- （ ）

II 設備面

- | | | |
|------------|-----------------|----------|
| ①冷暖房設備 | ②シャワー室 | ③大型バス駐車場 |
| ④広い駐車場 | ⑤屋根付き駐車場・バイク置き場 | |
| ⑥防災・避難所の機能 | | |
| ⑦その他 | | |
- （ ）

【新体育館のあり方などについてご意見がありましたら、ご記入ください】

ご回答ありがとうございました。

3. アンケート調査票 5月13日(月)～30日(木) 中高生用

※七飯高等学校で使用したものを掲載

みなさんは、新しい町民体育館がどんな場所であってほしいと思いますか。教えてください。

1. 学校名 北海道立七飯高等学校
2. 日時 2024年5月30日(木)
3. 会場 七飯高等学校会議室
4. 進行(予定時間 1時間弱)

①(1) 自己紹介をお願いします。

- ・ 名前
- ・ 学年(年齢)
- ・ 所属名(部活・生徒会 等)
- ・ 今の体育館に行ったことがありますか。
- ・ そのときの印象、感想は。

①(2) 新体育館の立地場所、施設・機能等の説明をします。

①(3) みなさんのアイデアを教えてください。

- ① どんな目的で体育館を利用したいと思いますか。
- ② 新しい体育館で実施してほしいことは、なんですか。
- ③ 新しい体育館の設備・機能の中で、優先または充実すべきと考えるのは、なんですか。
- ④ その他

ご協力ありがとうございました。

4. 七飯町社会教育施設（体育館、図書館）整備検討委員会設置規程

○七飯町社会教育施設（体育館、図書館）整備検討委員会設置規程

令和5年4月7日

教委訓令第6号

（設置）

第1条 社会教育施設（体育館、図書館）の整備に関し、必要な事項を調査検討するため、七飯町社会教育施設（体育館、図書館）整備検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

社会教育施設（体育館、図書館）の基本構想・基本計画に関するものの内、次に掲げる事項

- （1）基本方針・理念
- （2）機能・規模
- （3）建設候補地
- （4）その他整備に必要な事項
- （5）施設管理

（組織）

第3条 委員会の委員は、15名以内で組織し、学識経験を有する者、その他町長が必要と認める者のうちから町長が委嘱する。

2 委員長には、七飯町副町長を充てる。

3 委員会には、必要に応じてアドバイザーを置くことができる。

（運営）

第4条 委員会は、委員長が必要に応じて召集し、会議の議長となる。

2 委員長は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、その説明又は意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

（任期）

第5条 委員任期は、社会教育施設（体育館、図書館）の基本構想・基本計画の策定までの期間とする。

（報償費）

第6条 委員の報償費は、予算の範囲内で支給する。

（事務局）

第7条 委員会の事務局は教育総務課に置く。

（委任）

第8条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この規程は、公布の日から施行する。

5. 整備検討委員名簿

七飯町 社会教育施設（体育館、図書館）整備検討委員会委員名簿

所 属	職 名	氏 名	備 考
○町・関係団体			
七飯町	副町長	工 藤 稔	令和5年7月1日就任 ※前任(宮田 東)は令和5年6月30日退任(退職)
社会教育委員	委員長	西 川 隆 司	
七飯町校長会 (七飯町立峠下小学校長)	学校長	小 野 元 嗣	
町内会連合会	会 長	堀 田 市 雄	
○体育館関係			
スポーツ推進委員会	委 員	山 崎 千香子	
町スポーツ協会	会 長	小 杉 重 宣	
地域総合型スポーツクラブ 「ぶらっと」	運営委員	二階堂 久美子	
スポーツ少年団 (大沼剣道 代表)	理 事	工 藤 真	
○図書館関係			
図書司書（町内在住）		木 村 美 佐	
読み聞かせグループ 「びょん」		塩 田 照 子	
学校支援ボランティア		中 村 優美子	
函館中央図書館管理運営者 ((株)図書館流通センター)		佐 藤 友 香	
○学識経験者			
北海道教育大学教育学部 函館校		齋 藤 征 人	
○公募委員			
		堀 心 紀	
		筒 島 美 紀	

6. 整備検討委員会検討経過

回	日時	議事
第1回	令和5(2023)年 6月20日(火) 午後6時00分	(1) 検討委員会の目的と位置づけについて (2) 検討スケジュールについて (3) 体育館、図書館の現状と課題について (4) 複合化を検討する施設について (5) 建替え候補地選定の考え方について (6) 意見交換 (7) その他
第2回	令和5(2023)年 11月15日(水) 午後6時00分	(1) 第1回目検討委員会以降の動向について (2) 体育館、図書館の基本コンセプト及び機能について (3) 平面計画について (4) 建設候補地について (5) 概算建設費について (6) 町民プールの整備について (7) その他
第3回	令和6(2024)年 1月30日(火) 午後6時00分	(1) 施設整備の考え方について (2) 今後の検討スケジュールの確認について (3) 第2回検討委員会での主な意見について (4) 体育館、図書館の基本コンセプト及び機能について (5) 体育館の建設候補地選定について (6) その他
第4回	令和6(2024)年 5月7日(火) 午後6時00分	(1) 第3回整備検討委員会での意見及び回答について (2) 体育館候補地の選定について (3) 新体育館の基本構想・基本計画策定に係る七飯町内各中学校・ 七飯高等学校生徒からの意見を聴く場の開催について (4) その他
第5回	令和6(2024)年 6月28日(金) 午後6時00分	(1) 第4回整備検討委員会での意見及び回答について (2) 新体育館の基本構想・基本計画への中高生意見聴取結果について (3) 七飯町社会教育施設整備基本構想(案)について (4) 七飯町体育館整備基本計画(案)について (5) パブリックコメントについて
第6回	令和6(2024)年 9月30日(月) 午後6時00分	(1) 七飯町体育館整備基本計画(案)パブリックコメント結果について (2) 本町見晴公園エリアにおける新体育館等配置イメージについて
第7回	令和7(2025)年 3月4日(火) 午後6時00分	(1) 第6回検討委員会以後の状況について (2) 七飯町体育館整備基本計画(案)パブリックコメントへの回答について (3) 基本構想・基本計画のまとめ(成果)について